

神奈川県精神神経科診療所協会

2026年1月役員会議事録

日時：2026年1月15日(木) 19時30分より

開催場所：ホテルプラム

出席者：赤塚英則、萩元浩、鎚木宏、三木和平、三村圭美、内門大丈、長谷川洋、
川原健資、川名明德、佐藤嗣有子、瀬尾裕香、加藤大慈、木代眞樹、山田芳輝

(敬称略、順不同)

I. 会長挨拶

明けましておめでとうございます。今年は6月に診療報酬改定、役員選挙、外来精神医学会があります。6月にすっきりした状態となりたいですね。政局も動いていますが。

II. 議案

1. 入退会

丸山志織先生から保土ヶ谷メンタルクリニックこはくの入会届をいただいているが書類不備のため来月審議に。すずきクリニックの継承であり鈴木達也先生には賛助会員で残っていただけないか連絡する予定。

2. 報告事項

(ア) 日精診

医療経済委員会で陳述書を提出、厚労省精神保健課主査、医療課長と話し合い、通院精神療法 315 点を下げない、非指定医で地域貢献をしている医師の点数は下げないよう要望。早期診療充実体制加算の救急加算の要件は病院との連携要件で可となる見込み。日精診の定款変更、理事を 30 名、副会長を3名にする。問題集積プロジェクトチームを発足させて関係省庁への報告を行うことを検討中。3月8日に静岡でチームリハが開催される。

(イ) 講演会・研究会

12月13日 ホテルプラムにて 32名参加 共催 エーザイ株式会社

「抗アミロイドβ抗体療法の実際～抗アミロイドβ抗体薬の治療経験と多角的考察～」

竹内 文一先生 (小田原市立病院 心療医療科 主任部長)

(ウ) 神奈川県職員メンタルヘルス相談

39件、24の医療機関が協力していただいている。

(エ) ホームページ、空床情報

問題なし、活用をお願いしたい。

(オ) PST 株式会社臨床研究

PST 株式会社から各医療機関に依頼し、山田和夫先生も協力いただけることに。

(カ) レセプト請求

ラモトリギンの用量、併用薬での疑義があがっており添付文章の確認を。

(キ) 年末年始応援指定医 下記の先生方にご協力いただいた。

1月1日 善本正樹先生(メンタルクリニックさとう)

1月2日 瀬尾勲先生(開花館クリニック逗子)

1月3日 田中紀郎先生(湘南こころのクリニック)

(ク) 川崎市精神保健福祉審議会

上村誠先生から木代眞樹先生に交代

(ケ)川崎市精神医療審査会

河村由理先生を推薦。

(コ)横浜市こころの健康相談センター嘱託医師(判定業務)

三村圭美先生、萩元浩先生に継続していただくことに。

3. 協議事項

(ア)講演会・研究会

2月20日 医療問題検討会

3月7日 デイケア研究会

次年度の日精診との共催事業

産業メンタルヘルス研究会、児童のこころと発達の研究會、老年精神医学研究会、医療問題研究会、デイケア研究会を行うことに。

(イ)60周年記念誌、協会誌

60周年記念誌、1月下旬から2月上旬に発行。

協会誌は広告依頼を行わず、3月頃に発行予定。

協会誌は新入会会員の挨拶、斎藤庸男先生の巻頭言を掲載予定。

(ウ)第3回外来精神医学会

Zoomで毎月第2火曜日19時30分から実行委員会を開催。

懇親会の会費、昨年より1000円値上げにすることに。

(エ)総会・役員選挙

総会は5月16日または23日に開催。共催は大塚製薬に依頼。

(オ)電子カルテ導入、医療DXアンケートをとる予定。

(カ)診療の質(quality indicator:QI)を用いた研究参加者への募集協力

国立精神・神経医療研究センター張賢徳先生からの依頼。

メールリストで会員に周知することに。

(キ)次回役員会

2月19日(木)19時30分から開催。

議事録署名人

赤塚 英則

鎚木 宏

萩元 浩